

概要編

第1章 概 要 編

本消防組合が管轄する枚方市、寝屋川市は大阪府北東部の淀川左岸に位置し、京都府と境界を接しています。

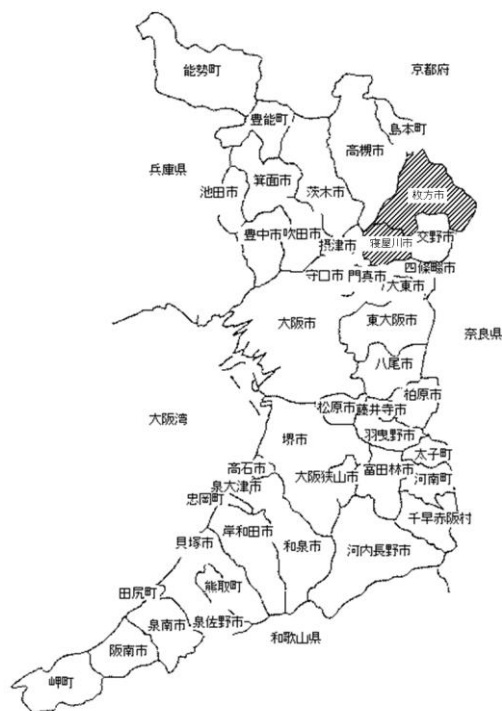
この地域は、京都、大阪のほぼ中間地点という地の利と淀川水系の恩恵を受けて古くから交通の要衝として発展してきました。

現在、東にはJ R学研都市線並びに第二京阪道路、及び同沿線（一般国道1号京都南道路・大阪北道路）、西には京阪電鉄本線及び国道1号線（一般国道1号枚方バイパス・寝屋川バイパス）が管内を縦断しています。

これらの交通網を基盤に、高度経済成長期においては、住宅地域を中心とした典型的な大都市周辺都市を形成し、急激な人口増加をもたらしたものの、近年その現象も横這いから微減の傾向をみせています。しかしながら、J R沿線の拡張によって山間部一帯の宅地開発、旧市街地や駅前周辺の再開発は依然活発であり、今後更に都市構成は変貌する状況にあります。

面積は 89.82 km²（枚方市 65.12 km²、寝屋川市 24.70 km²）であり、東西約10.7km、南北約17.7kmです。

令和元年12月31日現在の管内人口は、632,774人（枚方市 401,074人、寝屋川市 231,700人）で、世帯数は、291,155 世帯（枚方市 181,062世帯、寝屋川市 110,093世帯）です。また、人口密度は7,045人／km²（枚方市 6,159人／km²、寝屋川市 9,347人／km²）です。

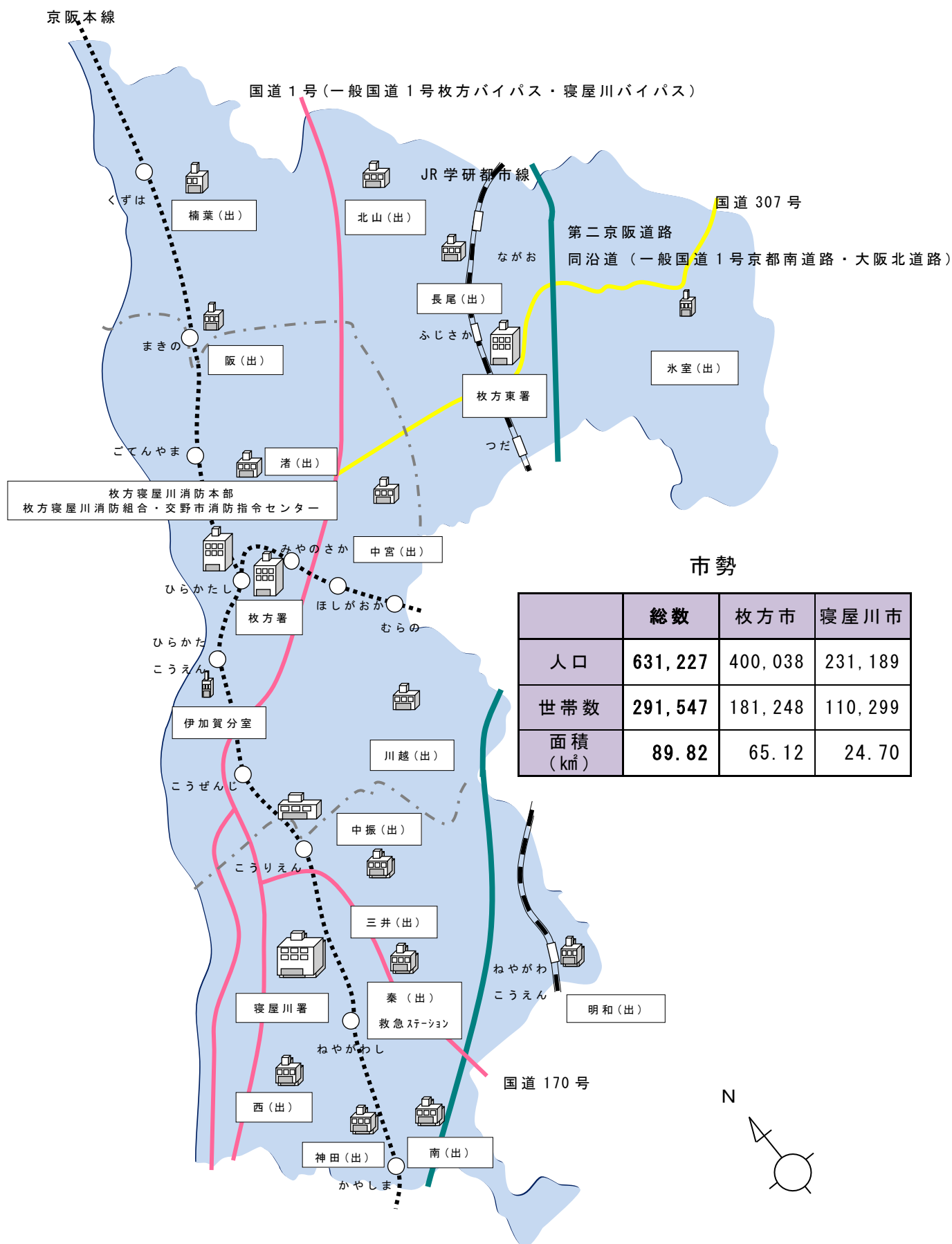


1. 令和元年中の主な行事

月 日	内 容	備 考
1 月 13 日	消防出初式	淀川公園枚方地区アクアシアター周辺
1 月 15 日～21 日	防災とボランティア週間	
1 月 26 日	文化財防火デー	
2 月 25 日	第 1 回消防組合議会全員協議会	本消防本部
2 月 26 日	定期監査（警防課、北山出張所、西出張所）	
3 月 1 日～7 日	春季火災予防運動	
3 月 7 日	消防記念日	
3 月 22 日	第 1 回消防組合議会定例会	本消防本部
4 月 9 日	第 156 回大阪府下消防長会総会	ヴィアーレ大阪
4 月 26 日	第 66 回全国消防長会近畿支部総会	ホテル・アコーラ・リーゾ・エンシー堺
5 月 10 日	全国消防長会会計監査	東京都
5 月 29 日	第 71 回全国消防長会総会	福岡県福岡市
6 月 3 日～9 日	危険物安全週間	
6 月 7 日	大阪府危険物安全大会	KKR HOTEL OSAKA
6 月 10 日	第 2 回消防組合議会定例会	本消防本部
7 月 9 日	第 2 回消防組合議会全員協議会	本消防本部
7 月 18 日	枚方寝屋川消防組合防火委員会総会	本消防本部
7 月 20 日	第 48 回消防救助技術近畿地区指導会	兵庫県三木市
8 月 25 日	第 48 回全国消防救助技術大会	岡山県岡山市
9 月 1 日	第 63 回大阪府消防大会・消防操法訓練大会	大阪府立消防学校
9 月 26 日	大阪府下警防技術指導会に伴う本部大会	枚方東消防署
10 月 26 日、27 日	緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練	三重県松坂市
11 月 9 日～15 日	秋季火災予防運動	
11 月 12 日	第 68 回全国消防長会危険物委員会	兵庫県高砂市
11 月 14 日	第 3 回消防組合議会全員協議会	本消防本部
11 月 14 日	消防組合議員行政視察	京都市消防活動総合センター
11 月 21 日	全国消防長会役員会	石川県金沢市
11 月 26 日	第 7 回大阪府下警防技術指導会	大阪市消防局高度専門教育センター
12 月 1 日～19 日	歳末警戒	
12 月 16 日	第 157 回大阪府下消防長会臨時総会	ヴィアーレ大阪
12 月 20 日～31 日	歳末特別警戒	
12 月 24 日	第 3 回消防組合議会定例会	本消防本部
12 月 27 日	管理者訓示	本消防本部

2. 消防本部及び署所の分布図

令和2年4月1日現在



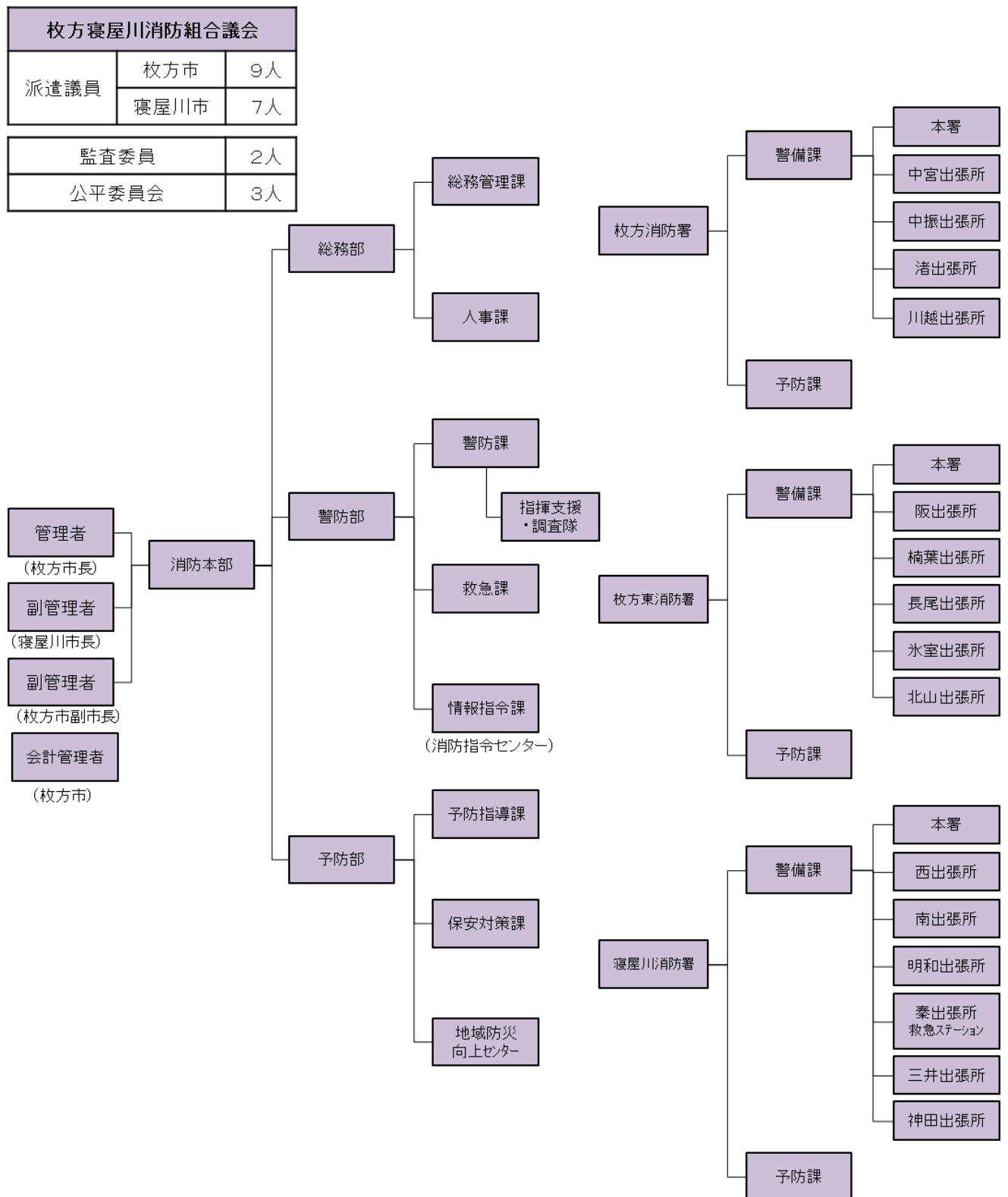
３．消防庁舎の現況

令和２年４月１日現在

署所別	区分	所在地（電話）	敷地面積 (㎡)	構造・階数	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	建築年月日
消防本部 枚方寝屋川消防組合・交野市 消防指令センター		〒573-1191 枚方市新町1丁目7番11号 TEL 072-852-9903(以下市外局番同じ) FAX852-9948(4階)、852-9925(2階)	1343.1	耐火造・地上5階	735.2	3038.6	平 27.1.22
伊加賀分室		〒573-0056 枚方市桜町3番40号	365.8	耐火造・地上2階	216.1	351.7	昭 56.12.14
枚方消防署		〒573-0027 枚方市大垣内町2丁目10番22号 TEL 072-852-9903、FAX852-9927	2099.5	耐火造・地上5階	587.0	2468.9	昭 46.1.18
			別棟 ガレージ兼倉庫	耐火造・地上2階	235.6	365.9	昭 58.4.15
中宮出張所		〒573-0005 枚方市池之宮3丁目4番28号 TEL 852-9832、FAX852-9834	359.7	耐火造・地上2階	224.1	478.0	平 29.3.15
中振出張所		〒573-0094 枚方市南中振1丁目16番30号 TEL 852-9826、FAX852-9828	727.2	耐火造・地上4階・ 地下1階	420.1	1250.5	平 2.6.26
渚出張所		〒573-1175 枚方市上野3丁目8番2号 TEL 852-9829、FAX852-9831	700.0	耐火造・地上2階	418.7	791.3	平 6.3.1
川越出張所		〒573-0083 枚方市茄子作北町7番22号 TEL 852-9820、FAX852-9822	477.2	耐火造・地上2階	197.3	388.3	昭 53.4.1
枚方東消防署		〒573-0121 枚方市津田北町2丁目23番3号 TEL 852-9999、FAX852-9929	3255.6	耐火造・地上4階	636.9	1991.9	昭 61.4.1
			主訓練塔	耐火造・地上8階	36.4	270.4	昭 62.4.1
			補助訓練塔	準耐火造・地上5階	26.1	130.5	昭 62.4.1
			ブールポンプ室	耐火造・地上1階	16.1	16.1	昭 62.4.1
阪出張所		〒573-1144 枚方市牧野本町1丁目10番34号 TEL 852-9846、FAX852-9848	410.0	耐火造・地上2階	207.1	405.1	昭 54.6.1
楠葉出張所		〒573-1118 枚方市楠葉並木2丁目29番1号 TEL 852-9849、FAX852-9851	支所の一部使用 (501.8)	耐火造・地上2階	290.3	497.9	昭 50.5.6
長尾出張所		〒573-0163 枚方市長尾元町2丁目13番6号 TEL 852-9843、FAX852-9845	531.3	耐火造・地上2階	202.2	421.9	昭 56.10.24
氷室出張所		〒573-0113 枚方市宗谷1丁目14番1号 TEL 852-9840、FAX852-9842	474.0	耐火造・地上2階	253.5	457.2	昭 58.1.28
北山出張所		〒573-0171 枚方市北山1丁目67番15号 TEL 852-9824、FAX852-9825	1001.6	耐火造・地上2階	540.1	826.6	平 13.4.1
寝屋川消防署		〒572-0039 寝屋川市池田2丁目11番73号 TEL 852-9966、FAX852-9928	3260.9	耐火造・地上4階	835.9	2352.6	昭 46.1.18
			車庫	耐火造・地上1階	34.0	34.0	平 21.3.24
西出張所		〒572-0063 寝屋川市春日町20番22号 TEL 852-9860、FAX852-9862	306.6	耐火造・地上2階	170.6	346.9	昭 56.5.1
南出張所		〒572-0823 寝屋川市下木田町16番17号 TEL 852-9866、FAX852-9868	421.2	耐火造・地上2階	235.1	426.6	昭 54.7.2
明和出張所		〒572-0862 寝屋川市打上宮前町2番3号 TEL 852-9869、FAX852-9871	519.0	耐火造・地上4階	295.5	789.1	平 9.3.22
秦出張所 救急ステーション		〒572-0848 寝屋川市秦町2番5号 TEL 852-9875、FAX852-9877	716.3	準耐火造・地上1階	239.2	237.5	平 25.4.1
三井出張所		〒572-0019 寝屋川市三井南町25番2号 TEL 852-9872、FAX852-9874	683.5	耐火造・地上2階	294.0	444.0	昭 50.5.23
神田出張所		〒572-0045 寝屋川市東神田町22番6号 TEL 852-9863、FAX852-9865	555.0	耐火造・地上2階	238.1	425.7	昭 52.6.1

4. 組織及び機構図

令和2年4月1日現在



5. 主要な施策の成果

●消防車両の更新（251,240 千円）

- ・計画的に高機能な車両に買い換えました。



更新：救助工作車（寝屋川）



更新：救急車（渚、氷室、南）

●無人航空機（ドローン）の導入整備（2,592 千円）

- ・枚方市、寝屋川市管内で発生した地震や風水害の被害状況、水難事故や火災、土砂災害などの状況を上空から情報収集・捜索活動を行い、迅速な警防活動を展開します。



●G20 大阪サミット及びラグビーワールドカップ 2019 警戒部隊への資機材整備（10,019 千円）

- ・G20 大阪サミット及びラグビーワールドカップ 2019 における、消防特別警戒にあたり、生物剤検知器や化学防護服などの資器材整備を行いました。



携帯型化学剤検知器



陽圧式化学防護服



生物剤検知リーダー

●消防団との連携強化について（4,124 千円）

- ・大規模災害時において消防組合と消防団とが連携し、情報収集体制を強化するため、消防団との通信が可能となる署活系携帯無線機の整備を前年度に引き続き実施しました。



●枚方東署プール塗装改修工事（8,828 千円）

- ・老朽化に伴うプール内塗装及び周囲の転倒防止用滑り止め設置等を施工しました。これにより、水難訓練の強化及び訓練時の事故防止に努めます。



●枚方署・寝屋川署・明和出張所冷暖房機取替工事（6,976 千円）

- ・老朽化した冷暖房機を計画的に取替えました。

更新：枚方消防署 9 台中 1 台

更新：寝屋川消防署 8 台中 1 台

更新：明和出張所 3 台中 1 台



●ドクターカー運営経費（66,820 千円）

- ・高齢者人口の増加に比例し救急出動件数が年々増加する中、心肺停止などの症状が重篤な患者を一刻も早く医師の管理下に置くことにより、救命率をはじめ、予後の改善率、社会復帰率を向上させるため、枚方市、寝屋川市及び交野市において平成 29 年よりドクターカーを運用しています。



6. 職員の勤務配置

令和2年4月1日現在

所 属 別 区 分			総 数	消 防 吏 員								その他の職員			
				小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 員	
条例定数			699												
実員総数			635	633	1	6	31	92	148	176	1	178	2	2	
消 防 本 部	消 防 長		1	1	1	－	－	－	－	－	－	0	－		
	消 防 次 長		1	1	－	1	－	－	－	－	－	0	－		
	総 務 部	部 長		0	0	－	－	－	－	－	－	0	－		
		次 長		1	1	－	－	1	－	－	－	0	－		
		総 務 管 理 課		9	9	－	－	1	3	4	1	－	0	－	
		人 事 課		10	10	－	－	1	3	3	3	－	0	－	
		総 務 部 付 派 遣		1	1	－	－	1	－	－	－	0	－		
		人 事 課 付 派 遣		29	29	－	－	1	1	5	3	－	19	0	－
	警 防 部	部 長		1	1	－	1	－	－	－	－	0	－		
		次 長		2	2	－	－	2	－	－	－	0	－		
		警 防	日 勤	5	5	－	－	－	2	1	2	－	0	－	
			交 替 制	18	18	－	－	3	3	6	6	－	0	－	
		救 急 課		4	4	－	－	1	2	－	1	－	0	－	
		指 令	日 勤	2	2	－	－	－	1	－	1	－	0	－	
			指 令 課	24	24	－	－	3	3	10	8	－	0	－	
	予 防 部	部 長		1	1	－	1	－	－	－	－	0	－		
		次 長		1	1	－	－	1	－	－	－	0	－		
		予 防 指 導 課		7	7	－	－	1	2	2	2	－	0	－	
		保 安 対 策 課		5	5	－	－	－	2	1	2	－	0	－	
		地域防災向上センター		0	0	－	－	－	－	－	－	0	－		
	小 計			122	122	1	3	16	22	32	29	0	19	0	0
枚 方 消 防 署	本 署	日 勤	13	12	－	1	2	2	2	4	－	1	1	1	
		交 替 制	47	47	－	－	3	9	9	14	－	12	0	－	
	中 宮		14	14	－	－	－	3	3	3	－	5	0	－	
	中 振		23	23	－	－	－	3	6	9	－	5	0	－	
	渚		27	27	－	－	－	3	7	10	－	7	0	－	
	川 越		23	23	－	－	－	3	6	6	－	8	0	－	
	小 計		147	146	0	1	5	23	33	46	0	38	1	1	
枚 方 東 消 防 署	本 署	日 勤	13	12	－	1	2	3	1	5	－	－	1	1	
		交 替 制	48	48	－	－	3	6	9	11	－	19	0	－	
	阪		23	23	－	－	－	3	6	6	－	8	0	－	
	楠 葉		28	28	－	－	－	3	6	9	1	9	0	－	
	長 尾		22	22	－	－	－	3	7	7	－	5	0	－	
	氷 室		15	15	－	－	－	3	3	3	－	6	0	－	
	北 山		23	23	－	－	－	3	6	6	－	8	0	－	
	小 計		172	171	0	1	5	24	38	47	1	55	1	1	
寝 屋 川 消 防 署	本 署	日 勤	13	13	－	1	2	2	3	4	－	1	0	－	
		交 替 制	51	51	－	－	3	6	9	14	－	19	0	－	
	西		24	24	－	－	－	3	6	6	－	9	0	－	
	南		23	23	－	－	－	3	6	6	－	8	0	－	
	明 和		24	24	－	－	－	3	6	6	－	9	0	－	
	秦		9	9	－	－	－	－	3	3	－	3	0	－	
	三 井		26	26	－	－	－	3	6	9	－	8	0	－	
	神 田		24	24	－	－	－	3	6	6	－	9	0	－	
小 計		194	194	0	1	5	23	45	54	0	66	0	0		
勤務形態別		日 勤	119	117	1	6	16	23	22	28	－	21	2	2	
		交 替 制	516	516	－	－	15	69	126	148	1	157	0	－	

7. 職員の年齢構成

令和2年4月1日現在

区分 年齢別	構成 比 %	総 数	消防吏員									事 務 員
			小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
総数	100.0	635	633	1	6	31	92	148	176	1	178	2
平均年齢		37.6	37.5	58.9	56.5	54.5	49.0	43.5	34.8	54.8	25.5	58.4
21歳未満	0.6	4	4	—	—	—	—	—	—	—	4	—
21歳	1.6	10	10	—	—	—	—	—	—	—	10	—
22歳	3.3	21	21	—	—	—	—	—	—	—	21	—
23歳	3.5	22	22	—	—	—	—	—	—	—	22	—
24歳	3.8	24	24	—	—	—	—	—	—	—	24	—
25歳	4.1	26	26	—	—	—	—	—	—	—	26	—
26歳	4.4	28	28	—	—	—	—	—	2	—	26	—
27歳	2.8	18	18	—	—	—	—	—	8	—	10	—
28歳	4.4	28	28	—	—	—	—	—	13	—	15	—
29歳	4.3	27	27	—	—	—	—	—	19	—	8	—
30歳	2.7	17	17	—	—	—	—	—	13	—	4	—
31歳	5.0	32	32	—	—	—	—	4	24	—	4	—
32歳	4.9	31	31	—	—	—	—	8	22	—	1	—
33歳	3.6	23	23	—	—	—	—	9	13	—	1	—
34歳	3.3	21	21	—	—	—	—	4	16	—	1	—
35歳	3.3	21	21	—	—	—	—	12	9	—	—	—
36歳	2.2	14	14	—	—	—	3	6	4	—	1	—
37歳	2.8	18	18	—	—	—	2	13	3	—	—	—
38歳	0.9	6	6	—	—	—	—	5	1	—	—	—
39歳	0.8	5	5	—	—	—	1	4	—	—	—	—
40歳	0.8	5	5	—	—	—	3	1	1	—	—	—
41歳	0.9	6	6	—	—	—	2	4	—	—	—	—
42歳	1.3	8	8	—	—	—	2	5	1	—	—	—
43歳	2.0	13	13	—	—	1	7	4	1	—	—	—
44歳	1.7	11	11	—	—	1	5	2	3	—	—	—
45歳	2.2	14	14	—	—	—	5	5	4	—	—	—
46歳	3.3	21	21	—	—	2	6	9	4	—	—	—
47歳	3.5	22	22	—	—	2	10	9	1	—	—	—
48歳	1.9	12	12	—	—	—	6	5	1	—	—	—
49歳	1.6	10	10	—	—	—	5	3	2	—	—	—
50歳	1.3	8	8	—	—	1	3	3	1	—	—	—
51歳	0.6	4	4	—	—	1	1	2	—	—	—	—
52歳	1.4	9	9	—	—	1	4	4	—	—	—	—
53歳	1.3	8	8	—	1	1	2	4	—	—	—	—
54歳	1.4	9	9	—	—	2	3	3	—	1	—	—
55歳	2.0	13	13	—	—	3	6	2	2	—	—	—
56歳	2.8	18	18	—	2	5	3	6	2	—	—	—
57歳	1.9	12	12	—	2	1	3	4	2	—	—	—
58歳以上	5.7	36	34	1	1	10	10	8	4	—	—	2

8. 職員の勤続年数

令和2年4月1日現在

区分 年数別	構 成 比 %	総 数	消防吏員									事 務 員
			小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
総数	100.0	635	633	1	6	31	92	148	176	1	178	2
平均勤続年数		15.3	15.2	36.5	35.9	33.3	27.8	21.4	11.8	34.0	2.8	39.0
1年未満	4.6	29	29	—	—	—	—	—	—	—	29	—
1年	3.9	25	25	—	—	—	—	—	—	—	25	—
2年	6.3	40	40	—	—	—	—	—	1	—	39	—
3年	6.3	40	40	—	—	—	—	—	2	—	38	—
4年	4.1	26	26	—	—	—	—	—	6	—	20	—
5年	3.8	24	24	—	—	—	—	—	13	—	11	—
6年	3.6	23	23	—	—	—	—	—	13	—	10	—
7年	4.1	26	26	—	—	—	—	—	23	—	3	—
8年	3.6	23	23	—	—	—	—	1	20	—	2	—
9年	5.5	35	35	—	—	—	—	5	29	—	1	—
10年	4.7	30	30	—	—	—	—	9	21	—	—	—
11年	4.6	29	29	—	—	—	—	16	13	—	—	—
12年	3.0	19	19	—	—	—	—	15	4	—	—	—
13年	1.6	10	10	—	—	—	2	7	1	—	—	—
14年	1.4	9	9	—	—	—	2	7	—	—	—	—
15年	1.4	9	9	—	—	—	3	4	2	—	—	—
16年	0.0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17年	0.0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18年	0.9	6	6	—	—	—	2	4	—	—	—	—
19年	0.0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20年	2.5	16	16	—	—	2	11	3	—	—	—	—
21年	0.0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22年	0.0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23年	1.6	10	10	—	—	1	2	7	—	—	—	—
24年	3.1	20	20	—	—	2	6	9	3	—	—	—
25年	2.4	15	15	—	—	—	6	6	3	—	—	—
26年	2.7	17	17	—	—	—	8	7	2	—	—	—
27年	3.6	23	23	—	—	1	10	8	4	—	—	—
28年	1.4	9	9	—	—	—	5	3	1	—	—	—
29年	1.4	9	9	—	—	1	1	4	3	—	—	—
30年	1.1	7	7	—	1	—	2	2	2	—	—	—
31年	0.6	4	4	—	—	1	1	2	—	—	—	—
32年	0.5	3	3	—	—	—	2	1	—	—	—	—
33年	0.5	3	3	—	—	1	1	1	—	—	—	—
34年	5.5	35	35	—	1	8	8	13	4	1	—	—
35年以上	9.6	61	59	1	4	14	20	14	6	—	—	2

9. 職員の變遷

令和2年4月1日現在

区分 年別	条 例 定 数	実 在 数										
		総 数	階 級 別 人 員									事 務 員
			小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
昭和58年	656	626	611	1	4	10	22	57	135	76	306	15
昭和59年	701	643	628	1	5	9	22	60	139	75	317	15
昭和60年	701	662	647	1	4	9	23	68	141	83	318	15
昭和61年	701	678	663	1	3	9	23	77	146	95	309	15
昭和62年	701	680	665	1	2	9	25	83	159	102	284	15
昭和63年	701	680	665	1	3	12	25	87	161	118	258	15
平成元年	701	688	673	1	3	12	28	93	167	134	235	15
平成2年	701	685	670	1	2	12	29	102	174	146	204	15
平成3年	701	691	676	1	3	11	34	101	179	153	194	15
平成4年	772	697	682	1	3	13	30	109	184	166	176	15
平成5年	772	714	699	1	4	13	52	127	197	136	169	15
平成6年	772	723	708	1	3	12	56	134	207	138	157	15
平成7年	772	733	718	1	1	12	62	137	213	143	149	15
平成8年	772	749	734	1	—	15	65	139	215	147	152	15
平成9年	772	756	741	1	3	16	69	137	218	158	139	15
平成10年	772	753	738	1	3	19	72	141	219	156	127	15
平成11年	772	747	732	1	5	15	74	141	221	153	122	15
平成12年	772	759	744	1	6	18	72	141	222	155	129	15
平成13年	772	752	738	1	8	19	76	139	224	148	123	14
平成14年	772	751	737	1	6	24	76	139	224	151	116	14
平成15年	772	739	725	1	5	24	77	140	221	152	105	14
平成16年	772	711	697	1	3	25	74	137	218	156	83	14
平成17年	772	702	689	1	4	20	73	138	220	161	72	13
平成18年	772	700	688	1	7	31	63	138	227	160	61	12
平成19年	772	676	664	1	7	27	54	128	221	164	62	12
平成20年	772	657	645	1	7	31	42	127	214	153	70	12
平成21年	772	663	653	1	6	32	44	134	213	142	81	10
平成22年	772	672	663	1	7	32	44	137	210	124	108	9
平成23年	772	661	655	1	6	34	43	136	197	102	136	6
平成24年	772	661	656	1	7	36	43	148	190	75	156	5
平成25年	772	660	656	1	10	34	66	141	207	33	164	4
平成26年	772	643	639	1	10	39	80	139	179	22	169	4
平成27年	772	645	642	1	11	39	85	143	172	18	173	3
平成28年	772	639	637	1	9	39	86	141	169	16	176	2
平成29年	772	648	646	1	9	37	88	146	173	4	188	2
平成30年	699	641	639	1	9	35	91	144	172	3	184	2
令和元年	699	635	633	1	7	32	93	147	173	2	178	2
令和2年	699	635	633	1	6	31	92	148	176	1	178	2

10. 職員並びに部外者の表彰状況

職員並びに部外者の功労、功績に対し、消防表彰規程に基づき、国又は関係団体が実施した表彰を受賞した者

[illegible]

職員並びに部外者の功労、功績に対し、本消防組合表彰規則に基づき、実施した表彰を受賞した者

[illegible]

11. 研修実施状況

令和2年4月1日現在

教 養 区 分			人 員	対象者	日 数
消防大学校	各種教育	幹部科	1	消防司令	47日
		危険物科	1	予防担当者	31日
		指揮隊長コース	1	指揮支援隊長	11日
	派遣講師	助教授	1	消防司令長	2年
		救助科 教育支援部隊	7	訓練指導隊（救助小隊）	1日
救命士課程	救急救命東京研修所		4	救急担当者	6か月半
	大阪市高度専門教育訓練センター救急救命士養成課程		3	救急担当者	7か月
大阪府立消防学校・大阪市高度専門教育訓練センター	初任教育（前期・後期）		13	消防士	6か月
			10	消防士	6か月
	幹部教育	上級幹部科	4	消防司令長	1日
		中級幹部科	4	消防司令補	7日
		初級幹部科	4	消防士長	9日
	専科教育	救急科	1	消防司令補以下	32日
		救助科（前期・後期）	1	救助担当者	18日
			2	救助担当者	18日
		予防科 防火査察課程	2	予防担当者	6日
		予防科 消防用設備課程	2	予防担当者	6日
		予防科 危険物課程	-	予防担当者	-
		火災調査科	1	調査担当者	9日
		警防科	3	消防担当者・救助担当者	9日
	特別教育等	はしご車技術講習	3	消防担当者	4日
		潜水土養成研修	5	消防担当者・救助担当者	5日
		実火災体験型訓練指導者研修	3	消防司令補以上	1日
		通信指令研修	1	指令担当者	4日
		上級救助研修	1	救助担当者	8日
		上級予防研修	1	予防担当者	9日
		指揮研修	2	管理司令	2日
		特殊災害科	-	消防担当者・救助担当者	-
		消火技術指導者研修	3	消防担当者	3日
		救急救命士処置拡大2行為	10	救急救命士	3日
		救急救命士ビデオ喉頭鏡	6	救急救命士	1日
	各種講師	派遣教官（3年）	1	消防司令補	3年
		中級幹部科講師	2	消防司令	1日
		初級幹部科講師	1	消防司令長	1日
		潜水土養成研修講師	1	消防司令補	3日
		救助科講師	1	消防司令補	18日
			10	訓練指導隊（救助小隊）	1日
		予防科 防火査察課程 講師	2	消防司令	1日
		予防科 危険物課程 講師	-	消防司令補	-

教 養 区 分			人 員	対 象 者	日 数
本 部 研 修	一 般 研 修	評価者研修	-	消防司令以上	1 日
		ハラスメント相談員研修	30	消防司令	1 日
		認知症サポーター養成研修	30	未受講者	1 日
	基 本 研 修	消防司令昇任候補者研修	-	消防司令昇任予定者	-
		消防司令補昇任候補者研修	-	消防司令補昇任予定者	-
		消防士長昇任候補者研修	-	消防士長昇任予定者	-
	専 門 研 修	高度・特別救助隊員研修	45	救助担当者	1 日
		1級機関員養成講習	21	1 級機関員予定者	2 日
		化学車取扱講習	36	化学車担当者	1 日
		2級機関員及び限定機関員養成講習	39	希望者	講習数
委 託 教 養	法 定 講 習	安全運転管理者講習会	7	正副安全運転管理者	1 日
		危険物取扱者保安講習	3	危険物保安監督者	1 日
	資 格 取 得 講 習	危険物取扱者試験(乙種第4類)	3	消防司令補以下	1 日
		高圧ガス(丙種化学特別)講習	6	消防司令補以下	4 日
		第二級陸上特殊無線技士認定講習	12	消防司令補以下	2 日
		特定化学物質等作業主任者技能講習会	3	救急担当者	2 日
		小型移動式クレーン運転技能講習	5	救助担当者	3 日
		玉掛技能講習	4	救助担当者	3 日
		2級小型船舶操縦士免許取得(講習・試験)	5	救助担当者	2 日
		足場組立技能講習	1	救助担当者	2 日
		ガス溶接技能講習	2	救助担当者	2 日
		潜水土免許取得試験	5	救助担当者	1 日
		酸素欠乏・硫化水素作業主任者技能講習	2	救助担当者	2 日
		毒劇物取扱者試験・講習会	-	救助担当者	4 日
		赤十字水上安全法救助員養成講習	1	消防担当者	4 日

教 養 区 分			人 員	対 象 者	日 数
委 託 <					

試 験 区 分	試験日	応募者	合格者
大学卒(既卒・新卒)	令和元年 6 月23日 (日)	59	9
大学卒(既卒・新卒) 短大卒(既卒・新卒) 高校卒(既卒・新卒)	令和元年 9 月22日 (日)	181	18
合計		240	27

13. 特殊技能取得状況

令和2年4月1日現在

区分 資格別	総 数	消 防 吏 員									事 務 員	定 員 に 対 する 比 率 %
		小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
消 防 職 員 数	635	633	1	6	31	92	148	176	1	178	2	
救 急 救 命 士	16	16	-	-	1	3	4	-	-	8	-	2.5%
救 急 救 命 士 気 管 挿 管	6	6	-	-	2	1	2	1	-	-	-	0.9%
救 急 救 命 士 薬 剤 投 与	14	14	-	-	-	-	2	7	-	5	-	2.2%
救 急 救 命 士 挿 管 薬 剤	105	105	-	-	3	23	53	24	-	2	-	16.5%
救急標準課程(救命士含む)	476	476	1	-	11	45	112	158	-	149	-	75.0%
救急Ⅱ課程(救命士含む)	6	6	-	-	1	3	1	1	-	-	-	0.9%
大 型 自 動 車	392	392	-	4	21	76	124	132	1	34	-	61.7%
小 型 船 舶 操 縦 士	95	95	-	5	8	29	28	17	-	8	-	15.0%
特 殊 無 線	193	193	1	3	14	44	66	47	1	17	-	30.4%
高圧ガス製造保安責任者	76	76	-	4	9	23	24	16	-	-	-	12.0%
ガ ス 溶 接 技 能 者	83	83	-	4	6	30	28	12	-	3	-	13.1%
クレーン(移動式)免許	89	89	-	1	4	26	28	21	-	9	-	14.0%
玉 掛 技 能 者	86	86	-	3	6	20	26	21	-	10	-	13.5%
酸素欠乏危険作業主任者	38	38	-	3	7	13	10	4	-	1	-	6.0%
足場組立作業主任者	27	27	-	3	7	11	6	-	-	-	-	4.3%
潜 水 士	59	59	-	1	2	16	22	12	-	6	-	9.3%
衛 生 管 理 者	37	37	1	1	9	18	6	1	-	1	-	5.8%
予 防 技 術 資 格 者	50	50	-	2	8	11	17	12	-	-	-	7.9%
消 防 設 備 士	24	24	-	1	1	5	4	6	-	7	-	3.8%
消防設備点検資格者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%
毒 劇 物 取 扱 主 任 者	4	4	-	-	-	1	3	-	-	-	-	0.6%
危 険 物 取 扱 者	96	96	-	3	7	18	30	22	-	16	-	15.1%
自 動 車 整 備 士	3	3	-	-	-	1	1	1	-	-	-	0.5%
特定化学物質等作業主任者	46	46	-	-	2	16	23	5	-	-	-	7.2%

14. 公務災害発生件数

区分 年齢別	発 生 件 数	発生原因						負傷種別								年齢別			
		消 火 活 動	救 助 活 動	救 急 活 動	訓 練	作 業	そ の 他	骨 折	打 撲	捻 挫	腰 痛	挫 創	切 創	火 熱 傷	そ の 他	3 0 歳 未 満	3 0 歳 ～ 3 9 歳	4 0 歳 ～ 4 9 歳	5 0 歳 以 上
平成22年	9	1	-	3	3	-	2	1	1	1	1	1	-	-	4	5	1	2	1
平成23年	11	1	-	1	5	2	2	4	-	2	-	-	2	-	3	6	2	1	2
平成24年	18	3	1	6	4	-	4	1	8	-	-	1	-	1	7	6	6	2	4
平成25年	5	2	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	4
平成26年	6	1	-	-	2	1	2	1	1	-	1	1	-	1	1	4	-	1	1
平成27年	12	1	-	3	3	2	3	3	1	-	-	-	-	-	7	8	-	4	-
平成28年	11	1	-	1	6	-	3	3	2	-	-	-	-	-	6	9	1	1	-
平成29年	4	-	1	1	1	-	1	1	-	2	-	-	-	-	1	3	3	-	1
平成30年	5	-	-	2	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	2	2	-	1
令和元年	9	-	-	3	1	2	3	1	-	1	-	-	2	-	5	6	2	-	1

